

浜坂のまち ここが見どころ



加藤文太郎 記念図書館
Buntaro Kato Memorial Library
☎ 0796-82-5251
浜坂出身の登山家加藤の偉業をたたえ、平成6年に開館。貴重な山岳資料、山岳関係の蔵書を多く有します。(月～金10時～18時、土・日10時～17時、木曜日他休館)



山陰海岸ジオパーク館
The San'in Kaigan Geopark Museum
☎ 0796-82-5222
山陰海岸ジオパークの地層を解説した模型をはじめ、多種多様な岩石を展示し、様々な角度から体験学習ができます。(9時～17時、火曜日休館。入館無料)



但馬海岸遊覧船
Tajima Coastline Pleasure Boat
☎ 0796-82-1904
山陰海岸国立公園の雄大な自然と美しい海岸線を楽しめる遊覧船。グラスボートで海底までのぞくことができます。(大人1600円、小人800円)



浜坂先人記念館 以命亭
Hamasaka Predecessor Memorial hall
☎ 0796-82-4490
浜坂村の元庄屋、七釜屋森家を改修して開館した郷土歴史資料館です。数々の文化・生活資料が展示されています。(9時～17時、木曜日休館。大人200円、小人100円)



新田次郎文学碑
Jiro Nitta Literature Monument
新田次郎は、昭和5年冬の富士山で、浜坂出身の登山家・加藤文太郎と出会い、その事にヒントを得て、山岳小説「孤高の人」が生まれました。この碑にはその一節が刻まれています。



西光寺煉瓦塀
Brick Wall of Saikoji Temple
美しい煉瓦塀は難工事の未開通した山陰線鉄道工事の犠牲者を民族の区別なく弔った住職に寄進されたものです。フランス積みという方法で長さ約25m、坂道に沿って階段状に作られています。



浜坂県民サンビーチ・松の庭
Hamasaka Kenmin Sun Beach "Matsuno Niwa"
「松の庭」は、昭和62年、「日本の白砂青松百選」に選ばれました。美しい景観と澄んだ海を誇るビーチでは海水浴やキャンプを楽しみ、夕暮れになると沈む夕日やイカ釣りの漁火が眺められます。



味原(あじわら)小径
Ajiwara Alley
浜坂の市街地を流れる味原川沿いに整備された心安らぐ遊歩道。「ホテルの散歩道」と名付けられた上流部に続き、小径沿いには井戸、洗い場跡や揚げ橋が残り、かつての繁栄を偲ばせる旧家や石垣が並びます。



鉄子の部屋
Tetsuko-no-Heya (Railroad Pavilion)
浜坂駅にある、鉄道ファンのための展示館です。観光パンフレットや、余部鉄橋に関するものなど鉄道関連の写真や資料が並びます。(10時～16時、木曜日休館。入館無料)



浜坂駅給水塔
Water Tower in Hamasaka Station
浜坂駅南側に保存されている、SL時代を偲ばせる、赤レンガで作られた雰囲気のある給水塔。山陰線走る機関車に水を補給するため作られましたが、1969年動力車の近代化により廃止となりました。



荒神さんの大ケヤキ
Big Japanese Zelkova in Koujin-San
芦屋愛宕神社のケヤキは、高さ18m幹回り5.7mの巨木で、浮き上がった根が境内を張りめぐっています。一見盆栽のように見える樹形は、神木としての風格を感じさせます。



浜坂漁港修築碑
Monument Statue for Restoratin of the Hamasaka Port
浜坂のまち、土砂などの影響を強く受けた旧漁港から、戦後、新漁港に移転したことで大きく発展します。この碑は、まちの漁業の繁栄を祈念し、漁港修築にあたっての苦心の跡を後世に伝えるために建立されました。



矢城ヶ鼻(芦屋)西側の海岸 撮影:下雅意敏氏

芦屋

かつて芦屋城が築城されていた城山の東側は、風情のある旧城下町エリア「芦屋」です。武勇に優れた反骨の城主・塩冶周防守を祀る龍潜寺や、塩冶周防守の碑、山麓にはお屋敷跡が広がります。



塩冶周防守の碑



浜坂の特産品

松葉ガニ



ホタルいか



とうろ(ゲンゲ)



浜坂ちくわ



とち餅



板わかめ



二十世紀梨



浜大根



レコード針



世界ジオパーク 山陰海岸ジオパーク

浜坂の魅力MAP

The Global Geopark The San'in Kaigan Geopark
Map of Hamasaka Tourist Attractions

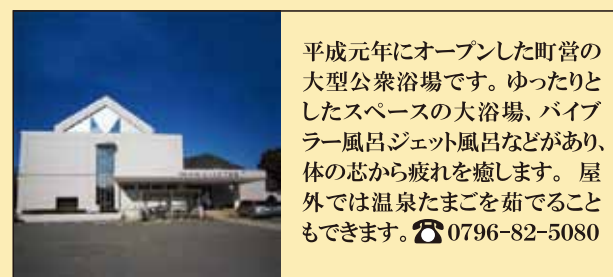
ゆっくりとした時間 雄大な自然に心癒される
あたたかさ 安らぎの郷 浜坂



新温泉町浜坂は兵庫県の最西北端に位置し、東は香美町、西は鳥取県、北は日本海に面する、雄大な自然に囲まれた癒しの郷です。松葉ガニ、ホタルイカ、ゲンゲなどの恵まれた海の幸、良質な天然温泉、山陰海岸の絶景名所、また歌碑にあふれた文学の里でもある浜坂のまちをお楽しみください。

温泉

ユートピア浜坂 / Yutopia Hamasaka



平成元年にオープンした町営の大型公衆浴場です。ゆったりとしたスペースの大浴場、パイプラー風呂ジェット風呂などがあり、体の芯から疲れを癒します。屋外では温泉たまごを茹でることもできます。☎ 0796-82-5080

足湯 / Foot Bath



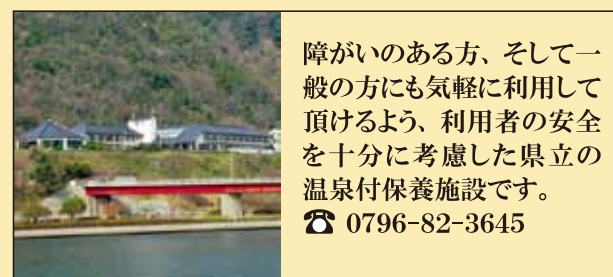
浜坂温泉の各戸への温泉配湯システム「みんなげ湯の町」25周年を記念して駅前に平成20年オープン。朝10時～夕方6時まで無料で利用できます。定休日：木曜日

松の湯 / Hot Spring Matsunoyu



日本の白砂青松100選「松の庭」の景勝地に位置し、海水浴、キャンプの休息ができる温泉浴室付休憩・簡易宿泊所です。☎ 0796-82-0932

浜坂温泉保養荘 / Hamasaka Hot Spring Resort House

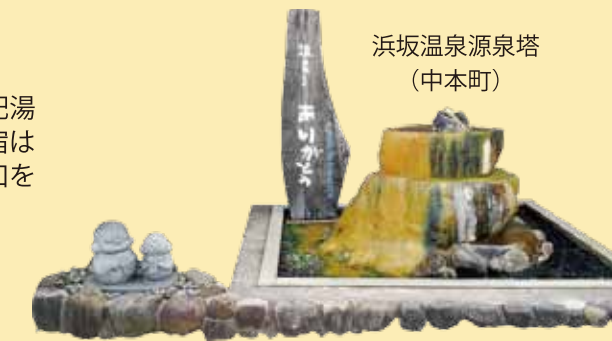


障がいのある方、そして一般の方にも気軽に利用して頂けるよう、利用者の安全を十分に考慮した県立の温泉付保養施設です。☎ 0796-82-3645

浜坂温泉

昭和53年に発見され、4年後には町内に温泉を配湯する「みんなげ湯の町」システムが完成。旅館・民宿はもちろん、一般家庭など約800戸に給湯され、蛇口をひねればいつでも温泉に入ることができます。

泉質：ナトリウム・カルシウム-塩化物泉
効能：神経痛・筋肉痛・関節痛・慢性消化器病・冷え性・疲労回復など



浜坂温泉源泉塔(中本町)

アクセス

JR

大阪から 特急3時間30分
神戸から 特急3時間15分
京都から 特急3時間30分



車

大阪から 中国豊中・池田ICへ 1時間30分
神戸から 神戸～箕谷ICへ 1時間40分
京都から 京都へ 1時間 京丹波みずほICへ 2時間20分



海・山・温泉 人が輝く 夢と温もりの郷
兵庫県 新温泉町役場
新温泉町 商工観光課 TEL 0796-82-5625(直通)
建設課 TEL 0796-82-3115(直通)
〒669-6792 兵庫県美方郡新温泉町浜坂2673-1
Shinonsencho http://www.town.shinonsen.hyogo.jp/

